



11月26日(土)～27日(日)、「中央公民館まつり」が開催されました。中央公民館で学ぶ学級生による作品展示や舞台発表が行われ、27日には、鹿児島県助産師会による「三世代でハッピー！子育て・孫育て講座」と題した社会教育講演会も行われました。

中央公民館まつり・社会教育講演会



市比野温泉よさこい祭りが、11月26日(土)～27日(日)、樋脇町市比野で開催されました。地元チームはもちろん、遠くは東京・愛知などから全77チームの踊り連が参加し、息の揃った演舞を披露しました。温泉場中通りでは物産品販売や音楽イベントもあり、多くの来場者で盛り上がりました。

市比野温泉よさこい祭り 躍動感あふれる



11月25日(金)、鹿児島きんかん「いりき」のはさみ入れ式が入来町のきんかん園で行われました。この日は、大馬越小学校1年生から6年生の児童12人も参加して、大きく実ったきんかんに驚きの歓声を上げていました。

鹿児島きんかん「いりき」はさみ入れ式



地域の伝統 末長く (高江町・上高江地区青壮年部制作)

市内各地から

平成28年12月15日撮影

まちの話題



11月25日(金)～26日(土)、道路の清掃などボランティア活動を行う九州7県の道守会員が集い、交流を図る「みちづくし in 鹿児島2016」が本市で開催されました。「躍進～地方の輝き創り、道守ネットワーク」をテーマに、道守団体と地域、行政との連携・協働について意見交換が行われました。

みちづくし in 鹿児島2016 本市で開催



12月1日(木)、市役所本庁で義援金の贈呈式がありました。これはソフトボールを通して健康づくりや交流・親睦を目的に活動しているセンターリーグが、10月16日(日)に、熊本地震災害被災者支援の大会を開催した際に寄せられた善意です。義援金は、日本赤十字社を通して被災地へ送られます。

チャリティー ソフトボール大会

「まちの話題」は、市民の皆さんから情報提供をいただき、身近な話題を掲載しています。ぜひ、投稿ください。

男女共同参画から見る「メディア・リテラシー」 第1弾
メディア(新聞、ラジオ、テレビ、雑誌、インターネットなど)が発信する情報などに、私たちは常に翻弄されています。無数の情報が発信される中で、ついそれらの情報をうのみにしてはいませんか。情報を受け取る私たちが、情報を主体的に収集・判断し、見えない部分まで含めて読み解く力が必要になってきています。併せて、読み解いた情報を自分自身の言葉で発信できる能力を身に付けることを「メディア・リテラシー」と呼んでいます。

男女共同参画情報コーナー
とらいあんぐる
～一人一人が幸せを実感できるまちへ～
【編集】＝「とらいあんぐる」編集員
【問合せ先】＝本庁企画政策部 コミュニティ課 男女共同参画グループ 電話(23)5111(内線4612)

例えば、こんな経験はありませんか？

私たちは普段、無意識のうちに情報に流されてしまっています。
テレビでやってきたから、成功は間違いなし♪
早く試さなきゃ！
バナナを食べただけで、こんなに痩せました！
あの人みたいに痩せてきれいになりたい！
すごい！美味しく簡単に痩せられるなんて！
売り切れ
▲翌日のスーパーの青果売り場

男女共同参画とメディア・リテラシー
次のクイズに挑戦してみましょう！ 下の絵のイメージは、「男性」「女性」「どちらでもない」のどれに当てはまるでしょうか。
(Images: truck, guitar, tea, beer, hard hat, watering can, baseball, hammer, rice, broom, bucket)
皆さんは、どのように思われましたか。ビールを豪快に飲む男性やお茶の支度をする女性など、固定したイメージで考えませんでしたか。
「男性らしさ」「女性らしさ」というイメージを、私たちは今までの家庭・教育環境やさまざまな情報の中から認識しています。特に社会的影響力の大きいメディアから発信される情報には、固定的な性別イメージを強調する表現がよく普通に見受けられます。
例えば、伝えたい内容とは関係なく水着姿の女性が商品を持っているポスターは、性的な側面を強調していま
す。また、企業の社員や医師が男性ばかり登場するシーンなどは、旧来の固定的性別役割分業が潜在的に残っているといえます。私たちはこのような表現を「おかしい」と気付かないまま、無意識のうちに触れていることが多いのです。
一人一人の個性や生き方を大切にする男女共同参画社会の実現のためには、「まず全ての情報を疑ってみる」という意識が大切です。また、メディアはもちろん、家庭や学校などにおける情報発信にも配慮が必要です。